

# 胡粉を使って、 日本画を描いてみよう！

胡粉こふんとは、日本画に用いられる伝統的な白色で、貝が原料の絵具です。着色のほか、発色を良くするための下地や盛り上げ材としてなど、日本画の表現の中で幅広く用いられています。

実際に胡粉を使って、色紙に絵を描いてみませんか？

展示室で清方の筆遣いをじっくり鑑賞した後に、絵を描く楽しさを味わいましょう！

当日は、お好みの描きたいものの写真やスケッチなどをご持参ください。

また、日本画材は全て当館でご用意しております。

日 時：令和8年（2026）

**10月31日（土） 13時～16時30分**

**（①13時～14時30分 ②15時～16時30分）**

会 場：鎌倉市鍋木清方記念美術館 ホール

対 象：どなたでもご参加いただけます（事前申込・支払）  
お申し込みから1週間以内に美術館の窓口もしくは、  
お振込みで参加費のお支払いをお願いいたします。

料 金：1,500円（おひとり1回につき。入館料別途）

お申し込み・問い合わせ先：鎌倉市鍋木清方記念美術館

※10月3日（土）午前9時より お申込み受付開始

（ご参加の時間帯①か②をお選びください）

画材はすべて当館でご用意いたします。

電 話：0467-23-6405

振込先：□ 座 三菱UFJ銀行 鎌倉支店（普通）0099744

□座名義 公益財団法人 鎌倉市芸術文化振興財団

※申込番号と参加者名でお振込みをお願いいたします。

アクセス：JR横須賀線・江ノ電「鎌倉駅」下車、

東口から小町通りを北に徒歩7分左折。

西口からは徒歩約10分。



鎌倉市鍋木清方記念美術館

〒248-0005 鎌倉市雪ノ下1-5-25

Tel:0467-23-6405 Fax:0467-23-6407

<https://www.kamakura-arts.or.jp/kaburaki>